
楽²ライブラリ

Smart

データ移行ガイド

PFU
a Fujitsu company

はじめに

本書は、「楽²ライブラリ パーソナル」に保管されているデータを「楽²ライブラリ Smart」に移行する手順について説明しています。本書で使用する用語や略記については、「本書の記載について」（20 ページ）を参照してください。

商標

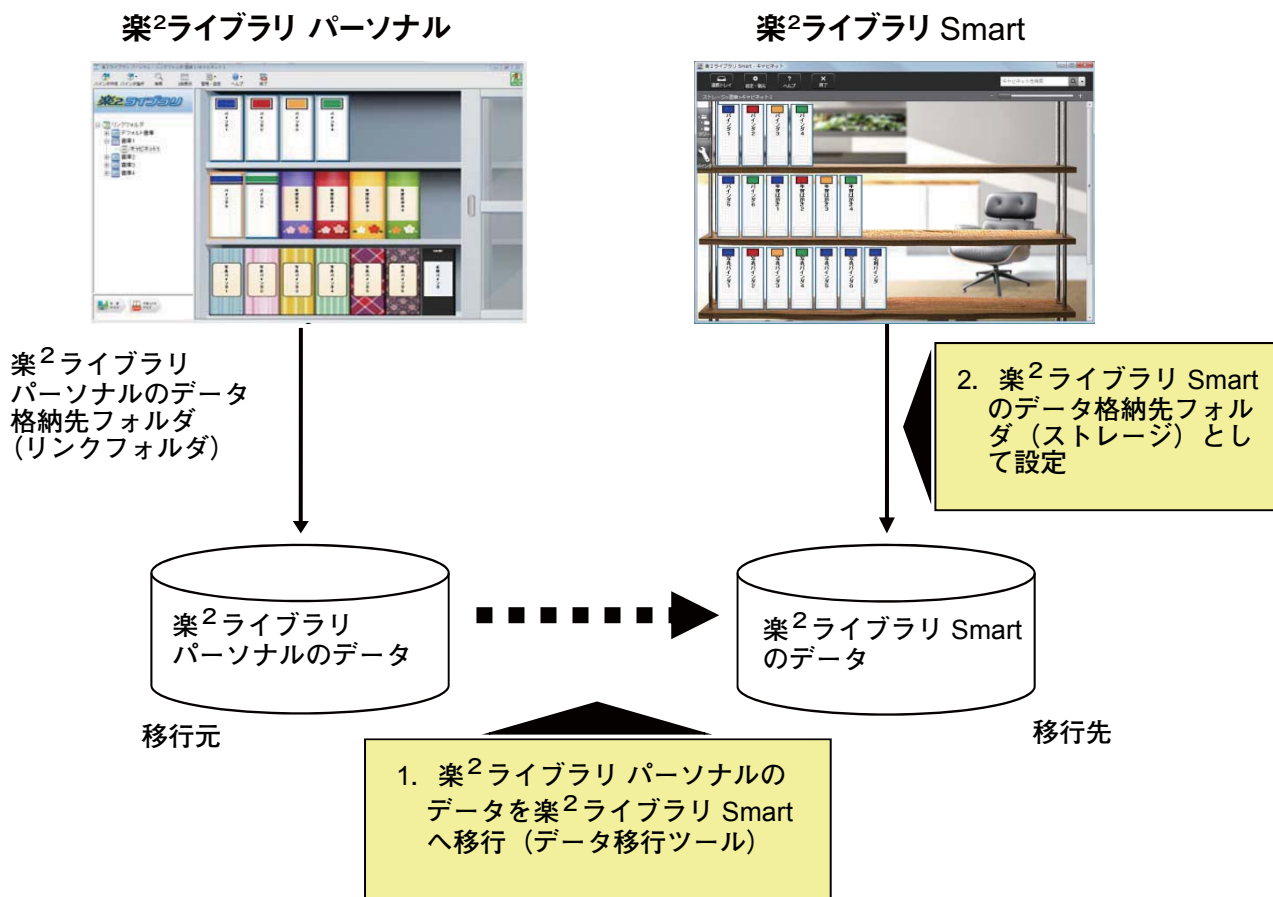
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Microsoft Excel、および PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Word は、米国 Microsoft Corporation の製品です。
- Evernote は、Evernote Corporation の登録商標または商標です。
- Google および Google ドキュメントは、Google Inc. の登録商標または商標です。
- SugarSync は、SugarSync Inc. の商標または登録商標です。
- Salesforce、Salesforce ロゴは米国その他の国における米セールスフォース・ドットコム (salesforce.com, inc.) の登録商標または商標です。
- ScanSnap、楽²ライブラリ、および楽²ライブラリ Smart は、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。
- その他の商品名、会社名は、一般に各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに.....	2
商標	2
1. データ移行について	4
2. データ移行ツールの動作環境.....	8
3. 移行されるデータ	9
4. 移行されないデータ	10
5. データ移行の流れ	11
6. データ移行の結果確認	15
7. 楽2ライブラリ パーソナルとの互換性について.....	16
本書の記載について	20

1. データ移行について

楽²ライブラリ パーソナルをご利用のお客様は、楽²ライブラリ パーソナルで作成したデータを、楽²ライブラリ Smart のデータの形式に変換して利用することができます。データの移行には、「データ移行ツール for 楽²ライブラリ パーソナル」を利用します。以降、本書では、「データ移行ツール for 楽²ライブラリ パーソナル」のことを「データ移行ツール」と記載します。データ移行の概要を以下に示します。



備考：

- 楽²ライブラリ パーソナルと楽²ライブラリ Smart は、1台のパソコンに同時にインストールして使用することができます。また、別々のパソコンにインストールして使用することもできます。
- 楽²ライブラリ パーソナルのデータ（データ格納先フォルダ）は、Windows のユーザーごとに管理されています。ユーザーごとにデータ移行を行う必要があります。
- データ移行ツールを利用しても、移行元の楽²ライブラリ パーソナルのデータは削除されません。

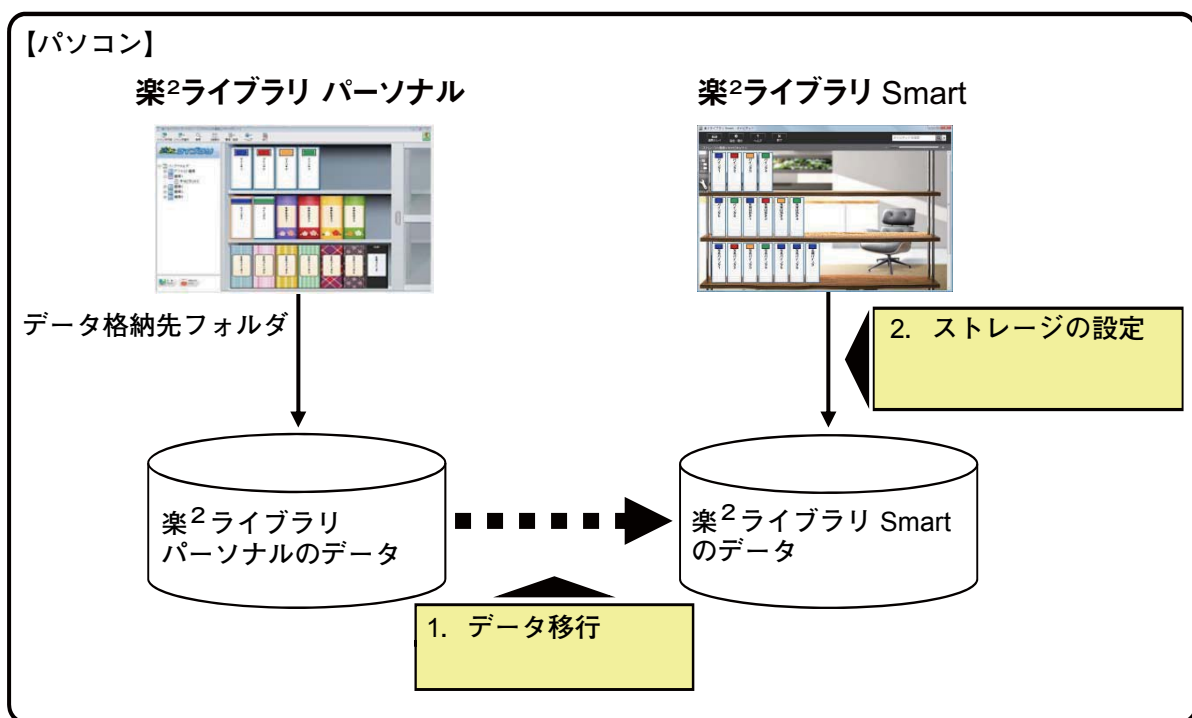
データ移行の代表的なパターンは以下のとおりです。

- (1) 楽²ライブラリ パーソナルと楽²ライブラリ Smart が同じパソコンにインストールされている場合
- (2) 楽²ライブラリ パーソナルと楽²ライブラリ Smart が別のパソコンにインストールされている場合
- (3) ネットワーク上の共有フォルダを楽²ライブラリ パーソナルのデータ格納先フォルダとして使用している場合

以降、各パターンでの概要を説明します。

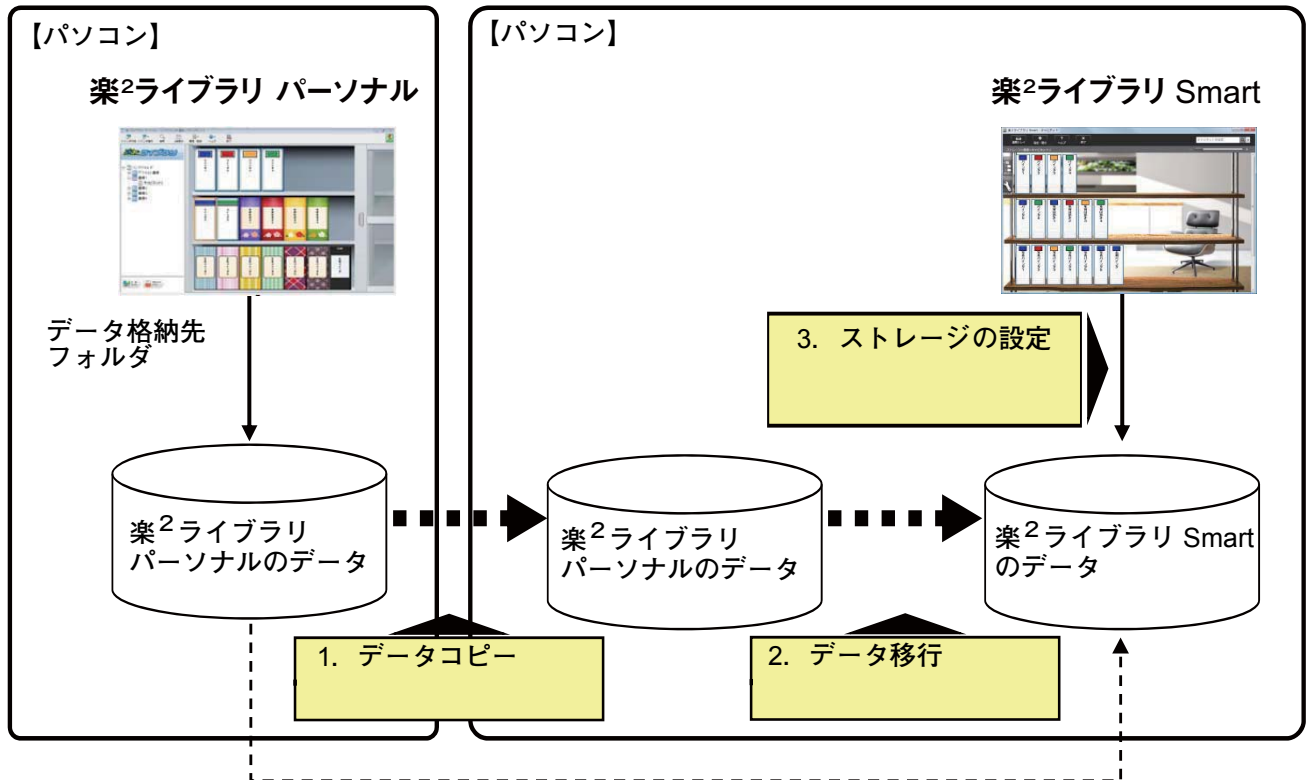
(1) 楽²ライブラリ パーソナルと楽²ライブラリ Smart が同じパソコンにインストールされている場合

データを移行後、楽²ライブラリ Smart のストレージの設定を行います。



(2) 楽²ライブラリ パーソナルと楽²ライブラリ Smart が別のパソコンにインストールされている場合

USB メモリなどの外部記憶媒体を利用して、楽²ライブラリ パーソナルのデータを、楽²ライブラリ Smart がインストールされているパソコンへコピーした後で、データ移行を行います。

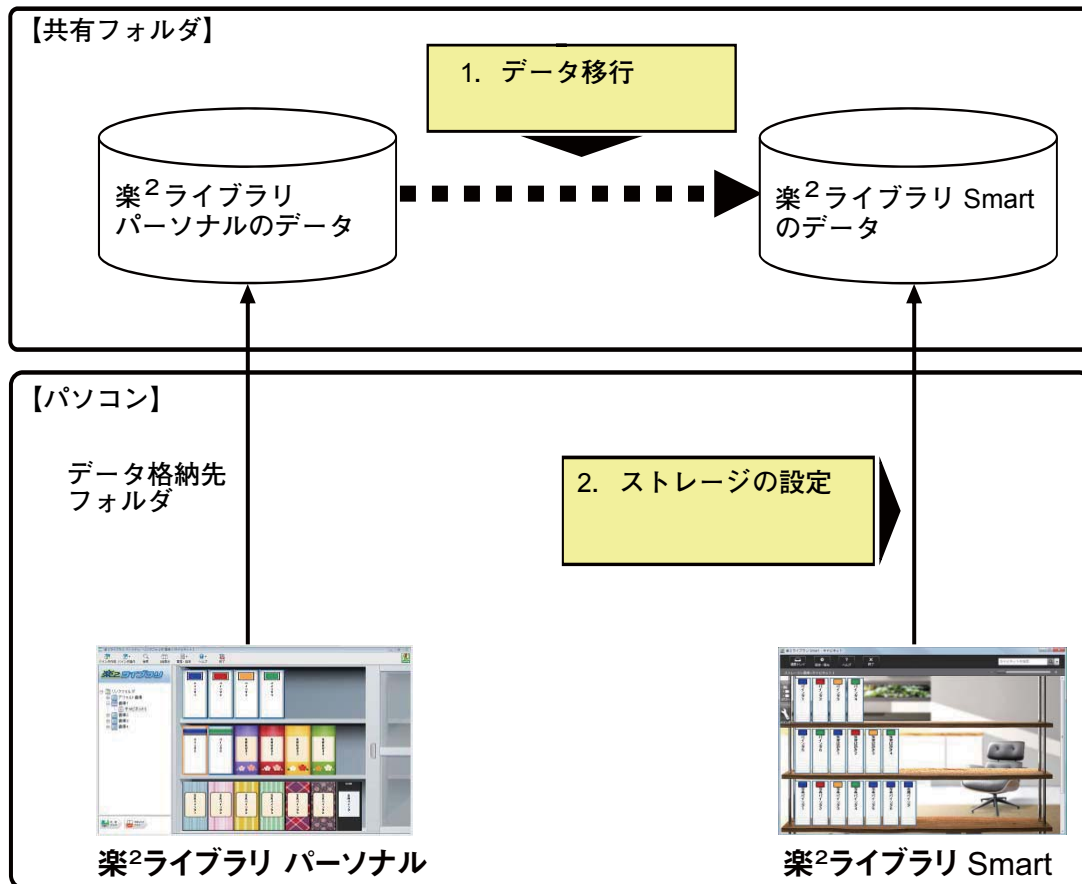


備考：

- ・ 楽²ライブラリ パーソナルのデータ格納先フォルダを、楽²ライブラリ Smart がインストールされたパソコンから共有フォルダとして参照できる場合、データをコピーせずに、直接データを移行することも可能です。

(3) ネットワーク上の共有フォルダを楽²ライブラリ パーソナルのデータ格納先フォルダとして使用している場合

NAS（Network Attached Storage）などのネットワーク上の共有フォルダを、楽²ライブラリ パーソナルのデータ格納先フォルダとして使用している場合、共有フォルダ上でデータ移行を行い、楽²ライブラリ Smart のストレージの設定を行います。



注意：

- 共有フォルダで楽²ライブラリ パーソナルのデータを複数人で共有している場合、全員の楽²ライブラリ パーソナルを終了させてから、データ移行を行ってください。

2. データ移行ツールの動作環境

データ移行ツールの動作環境は次のとおりです。

- Windows 10 (32ビット / 64ビット)
- Windows 8.1 (32ビット / 64ビット)
- Windows 8 (32ビット / 64ビット)
- Windows 7 (SP1以降) (32ビット / 64ビット)
- Windows Vista (SP2以降) (32ビット / 64ビット)
- Windows XP (SP3以降) (32ビット)

注意：

- 楽²ライブラリ Smart をインストールすると、データ移行ツールも一緒にインストールされます。
- Windows 8 / Windows 8.1 / Windows 10 上では、データ移行ツールはデスクトップアプリケーションとして動作します。
- Windows 2000 / Windows Me / Windows 98 にインストールされた楽²ライブラリ パーソナルのデータを移行する場合は、楽²ライブラリ パーソナルのデータを楽²ライブラリ Smart がインストールされたパソコンにコピーしてから、データ移行ツールを使用して移行してください。

3. 移行されるデータ

データ移行ツールを使用して、移行できるデータは、次のバージョンの楽²ライブラリ パーソナルで作成したデータです。

- 楽²ライブラリ パーソナル V1.0 / V2.0 / V3.0 / V4.0 / V5.0
- 楽²ライブラリ パーソナル Lite V4.0

データ移行ツールを利用すると、楽²ライブラリ パーソナルの書庫 / キャビネット / バインダを、楽²ライブラリ Smart に移行することができます。データの移行は、バインダ単位で行うことができ、楽²ライブラリ Smart のバインダの、以下のページの種類に移行されます。

楽 ² ライブラリ パーソナル のバインダの種類	楽 ² ライブラリ Smart のバインダ (ページの種類)
通常バインダ	ノーマルページ
名刺バインダ	名刺ページ
年賀はがきバインダ	年賀はがきページ
写真バインダ	写真ページ
未整理バインダ	ノーマルページ

注意：

- 電子ファイルのリンク情報は、リンク先のデータにアクセスできる場合は実ファイルとして取り込まれます。リンク先のデータにアクセスできない場合は、ページデータのみ移行されます。

4. 移行されないデータ

データ移行ツールを利用しても、次のデータは移行されません。

- 作業デスクのデータ
- 年賀はがきデスクのデータ
- 環境設定
 - バインダ管理画面の環境設定・・・リンクフォルダ情報、ScanSnap 連携の設定
 - ビューア画面の環境設定・・・ビューアの動作環境、めくり速度の設定など
 - 作業デスクの環境設定・・・作業デスクのデータ格納先
- バインダの設定・・・タイトルの書式、背表紙ラベルのパターン
- スタンプの種類情報・・・スタンプの編集で作成したスタンプ

注意：

- 作業デスク、および年賀はがきデスクのデータを移行する場合は、データをバインダに取り込んでから移行してください。

5. データ移行の流れ

データ移行の流れは以下の通りです。

- (1) データ移行の事前準備
- (2) データ移行ツールを実行する
- (3) 楽²ライブラリ Smart のデータ格納先フォルダの設定を行う

各操作の手順を以下に説明します。

(1) データ移行の事前準備

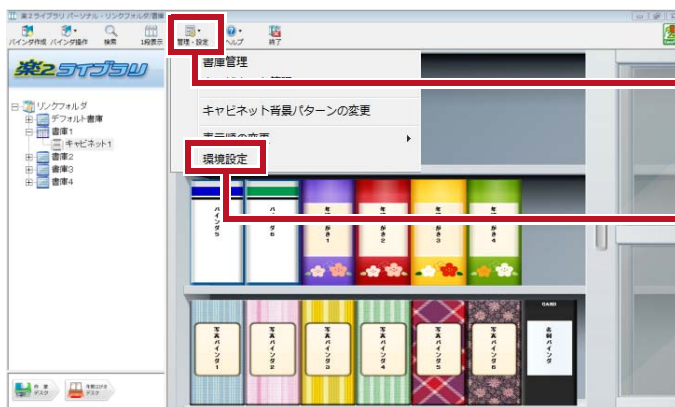
データ移行ツールを実行する前に、以下の操作を行ってください。

- 楽²ライブラリ パーソナルのデータ格納先フォルダの場所を確認する
 - 楽²ライブラリ パーソナルのデータ格納先フォルダのデータを、楽²ライブラリ Smart のパソコンにコピーする（必要時）
 - 楽²ライブラリ パーソナルを終了する
- 各操作の詳細を以下に説明します。

● 楽²ライブラリ パーソナルのデータ格納先フォルダの場所を確認する

1. 楽²ライブラリ パーソナルを起動します。

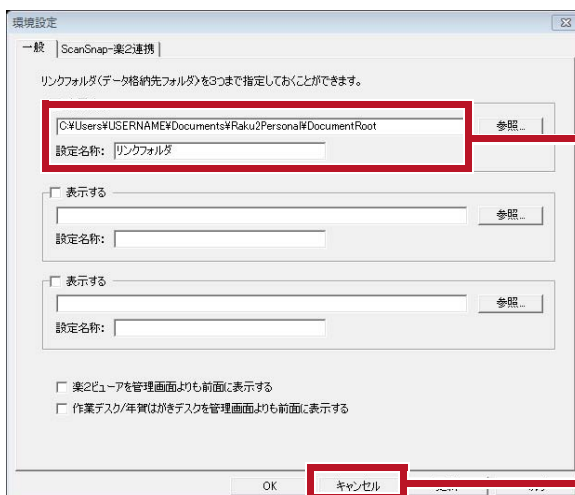
2.



1. 管理・設定 をクリック

2. [環境設定] を選択

3.



1. 移行したいフォルダと設定名称を確認

2. クリック

- 楽²ライブラリ パーソナルのデータ格納先フォルダのデータを、楽²ライブラリ Smart のパソコンにコピーする（必要時）

楽²ライブラリ パーソナルと楽²ライブラリ Smart が別のパソコンにインストールされている場合で、データをローカルドライブに配置するときは、楽²ライブラリ パーソナルのデータ格納先フォルダを、USB メモリなどの外部記憶媒体を利用して、楽²ライブラリ Smart がインストールされているパソコンにコピーしてください。

- 楽²ライブラリ パーソナルを終了する

楽²ライブラリ パーソナルの以下のアプリケーションを終了させてください。

- ・ バインダ管理画面
- ・ ビューア画面
- ・ 作業デスク
- ・ 年賀はがきデスク

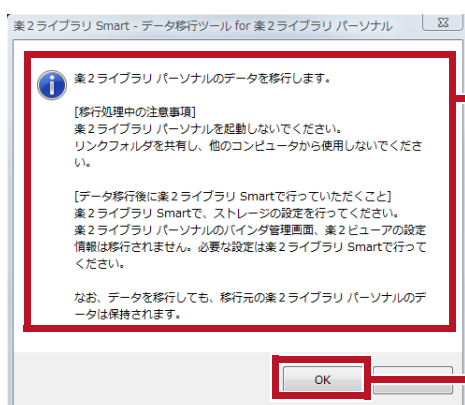
(2) データ移行ツールを実行する

データ移行ツールを起動して、データ移行を実行します。

1. データ移行ツールを起動します。

[スタート] ボタンをクリックして、[すべてのプログラム] - [楽²ライブラリ Smart] - [データ移行ツール for 楽²ライブラリ パーソナル] を選択します。

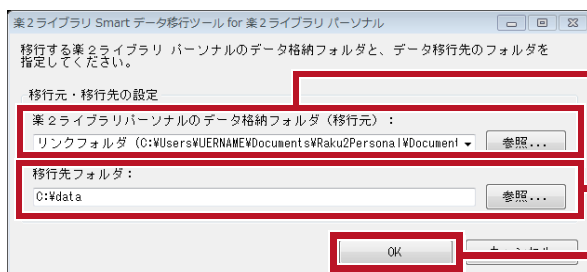
2.



1. メッセージ内容を確認

2. クリック

3.

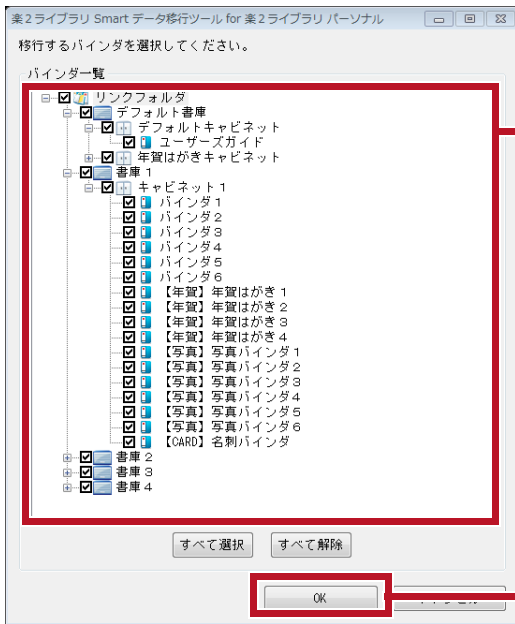


1. 楽²ライブラリ パーソナルのデータ格納先フォルダを指定

2. 移行データの格納先フォルダ

3. クリック

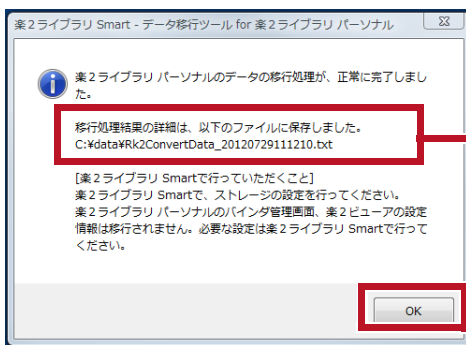
4.



1. 移行対象のバインダをチェック

2. クリック

5.



1. 確認

2. クリック

(3) 楽²ライブラリ Smart のデータ格納先フォルダの設定を行う

移行してきたデータを、楽²ライブラリ Smart のストレージとして設定します。

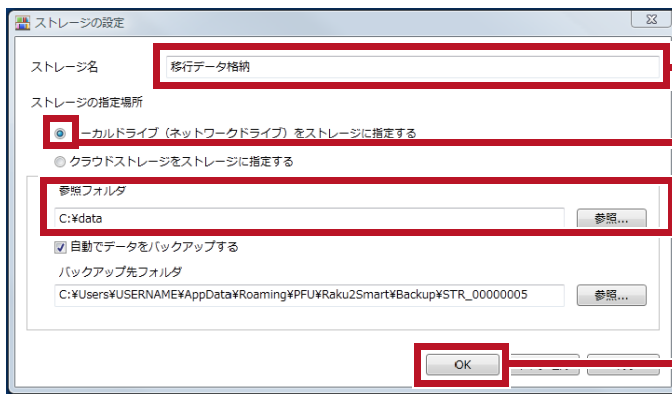
1. 楽²ライブラリ Smart を起動します。

2.



1. クリック

3.



1. 名前を入力

2. 選択

3. (2)-3. の手順 2. で指定した移行先フォルダのパスを指定

4. クリック

4. 移行したデータが表示されます。移行されたバイндаを開き、正しくデータが移行されているかどうかを確認してください。



以上で、データ移行は完了です。

データ格納先フォルダが複数ある場合は、移行したいフォルダについて、それぞれ移行操作を行ってください。

6. データ移行の結果確認

データ移行の結果は、「移行結果通知ファイル」に通知されます。移行結果通知ファイルは、移行先フォルダ直下に、「Rk2ConvertData_（処理を実行した年月日時分秒）.txt」というファイル名で作成されます。

移行結果通知ファイルには、移行対象として選択 / 処理したバインダの数、および、バインダ異常 / 移行エラーがあった場合の原因と対処方法が通知されますので、ファイルの内容を確認のうえ、対応してください。

7. 楽²ライブラリ パーソナルとの互換性について

楽²ライブラリ パーソナルの提供機能で、楽²ライブラリ Smart V1.0 でサポート対象外となる機能と、代替機能を説明します。楽²ライブラリ Smart の仕様、機能の詳細については、『キャビネット画面ヘルプ』または『ビューア画面ヘルプ』を参照してください。

● バインダの機能

楽 ² ライブラリ パーソナルの機能 (楽 ² ライブラリ Smart で未サポートの機能)		楽 ² ライブラリ Smart V1.0 の仕様 / 代替機能
年賀はがきバインダの以下の機能 ・ 年賀はがきを並べ替える (フリガナ順 / 分類順)		-
未整理バインダ (楽 ² ライブラリ パーソナル V3.0 以前)		バインダを開いていない場合、連携トレイに取り込まれます。
目次 / 未読一覧		ビューア画面の [目次] タブから、目次 / 未読一覧を表示することができます。
サムネイル		ビューア画面のアイコンボタンから、サムネイルを表示できます。 また、サムネイルからバインダ内のページ編集ができます。
バインダのタイトル書式 (スタイル、サイズ、文字セット、文字フォント名、文字飾り)		- * 固定の書式です。
バインダのページ	最大ページ数の選択 (500 / 1000 ページ)	最大ページ数は 1000 ページ固定です。
	ページの余白の設定	- * ページ周辺の余白は表示されません。
	対象表示範囲を指定する機能	各ページの表示範囲は 100% 固定です。

- : 代替手段なし

● ビューア画面の機能

楽 ² ライブラリ パーソナルの機能 (楽 ² ライブラリ Smart で未サポートの機能)		楽 ² ライブラリ Smart V1.0 の仕様 / 代替機能
閲覧	検索文字列をハイライト表示する機能	-
	ページを回転して縦見開きで表示	1 ページモードで、左回転 / 右回転を行います。
	ページの横の厚みを指定してめくる機能	ジャンプスライダーを使用して、目的のページへジャンプできます。
編集	原稿の片面（表面 / 裏面）をまとめて削除	サムネイル表示で、複数のページを選択してまとめて削除することができます。
出力	写真データの出力（JPEG / PDF）	「電子ファイルのエクスポート」機能で代替できます。
動作環境の設定	表示モード（標準表示 / 最大表示）	ズームバーでスムーズな拡大 / 縮小表示が可能です。
	バインダ中央の金具（2 個）表示	-
	PDF 作成モード（通常モード / サイズ優先モード）	- * 従来の通常モードで作成されます。
めくり設定	アニメーションの有無 / めくり速度を指定する機能	設定画面から、めくりのアニメーションを無効にできます。めくりのアニメーションを無効にすると、ページが早くめくられるようになります。
	連続して自動でページをめくり続ける機能	-
入力設定	電子データを取り込む際、リンク情報を取り込む機能	- * 必ず実ファイルとして取り込まれます。

-: 代替手段なし

● 作業デスクの機能

楽 ² ライブラリ パーソナルの機能 (楽 ² ライブラリ Smart で未サポートの機能)	楽 ² ライブラリ Smart V1.0 の仕様 / 代替機能
名称	「連携トレイ」という名称になります。
データ取り込み 【詳細】 <ul style="list-style-type: none"> 電子データの取り込み バインダから作業デスクへのデータ取り込み 	以下のデータを取り込むことができます。 <ul style="list-style-type: none"> ScanSnap で読み取ったデータ 楽²ライブラリ Smart for iOS および 楽²ライブラリ Smart for Android で作成したメモ 自動取り込み機能で取り込むファイル バインダ間でページ入れ替えを行う場合は、バインダ内のサムネイルで行うことができます。
データ表示 / 編集 / 出力 【詳細】 <ul style="list-style-type: none"> サムネイルのサイズ変更 サムネイル内のページ閲覧 サムネイルの編集 / 出力 	バインダへのデータ移動 / 削除のみが可能です。サムネイル内のページ閲覧や編集・出力をする場合、サムネイルをバインダに移動してから、ビューア画面で行ってください。

● その他の機能

楽 ² ライブラリ パーソナルの機能 (楽 ² ライブラリ Smart で未サポートの機能)	楽 ² ライブラリ Smart V1.0 の仕様 / 代替機能
年賀はがきデスク	年賀はがきを ScanSnap で読み取った場合も、連携トレイに取り込まれます。
クラウド連携 (Evernote / Google ドキュメント / SugarSync / Salesforce Chatter への PDF 転送)	バインダのデータをローカルフォルダへ PDF 出力することができます。出力した PDF を目的に応じてご利用ください。
モバイル連携 (ScanSnap Connect Application への PDF 転送)	同上
ScanSnap で読み取ったデータを Word / Excel / PowerPoint 文書に変換 (オフィス変換)	ScanSnap Organizer をご利用ください。
マーカー切り出し機能	ScanSnap Organizer をご利用ください。

楽 ² ライブラリ パーソナルの機能 (楽 ² ライブラリ Smart で未サポートの機能)	楽 ² ライブラリ Smart V1.0 の仕様 / 代替機能
検索結果の表示 【詳細】 <ul style="list-style-type: none"> • 検索されたページを検索結果バインダにまとめる • 検索結果を強調表示する 	-
連携ソフトウェア	「自動取り込み機能」として利用できます。 キャビネット画面の [設定・復元] ボタンから設定できます。
TWAIN 対応スキャナからのデータ取り込み	ビューア画面の [取り込み] タブから、バインダにデータを取り込めます。
ScanSnap Organizer にて [オフィス機能] - [楽 ² ライブラリに保存] へファイルをドラッグ & ドロップ 【詳細】 楽 ² ライブラリ パーソナルの [環境設定] - [ScanSnap - 楽 ² 連携] タブにて、楽 ² ビューアまたは作業デスク未起動時の ScanSnap からのデータ保存先を選択 <ul style="list-style-type: none"> • 作業デスク • 取り込み時にバインダ管理画面で選択しているバインダ • 取り込むたびに、バインダ選択画面で指定する 	ScanSnap Organizer にて [オフィス機能] - [楽 ² ライブラリ Smart に保存] へファイルをドラッグ & ドロップした場合、[バインダ選択] 画面からデータの保存先を指定します。

- : 代替手段なし

本書の記載について

● ソフトウェアの表記

ソフトウェア	マニュアルでの表記
Microsoft® Word 2013 Microsoft® Word 2010 Microsoft® Office Word 2007 Microsoft® Office Word 2003	Word
Microsoft® Excel® 2013 Microsoft® Excel® 2010 Microsoft® Office Excel® 2007 Microsoft® Office Excel® 2003	Excel
Microsoft® PowerPoint® 2013 Microsoft® PowerPoint® 2010 Microsoft® Office PowerPoint® 2007 Microsoft® Office PowerPoint® 2003	PowerPoint
Google ドキュメント™	Google ドキュメント

● オペレーティングシステムの表記

オペレーティングシステム	マニュアルでの表記	
Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版	Windows 98	Windows
Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版	Windows Me	
Windows® 2000 Professional operating system 日本語版	Windows 2000	
Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 (32 ビット版)	Windows XP	
Windows® XP Professional operating system 日本語版 (32 ビット版)		
Windows Vista® Home Basic operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)	Windows Vista	
Windows Vista® Home Premium operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		
Windows Vista® Business operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		
Windows Vista® Enterprise operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		
Windows Vista® Ultimate operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		
Windows® 7 Starter operating system 日本語版 (32 ビット版)	Windows 7	
Windows® 7 Home Premium operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		
Windows® 7 Professional operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		
Windows® 7 Enterprise operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		
Windows® 7 Ultimate operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		
Windows® 8 operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)	Windows 8	
Windows® 8 Pro operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		
Windows® 8 Enterprise operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		
Windows® 8.1 operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)	Windows 8.1	
Windows® 8.1 Pro operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		
Windows® 8.1 Enterprise operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		

オペレーティングシステム	マニュアルでの表記	
Windows® 10 Home operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)	Windows 10	Windows
Windows® 10 Pro operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		
Windows® 10 Enterprise operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		
Windows® 10 Education operating system 日本語版 (32 ビット版、64 ビット版)		

● 本書の画面について

- 本書では、Windows 7 の画面写真を操作説明に使用しています。
- 本書では、楽²ライブラリ パーソナル V5.0L41 の画面写真を操作説明に使用しています。

楽²ライブラリ Smart データ移行ガイド

P2WW-3013-01Z0

発行日 2016年3月

版数 初版

発行責任 株式会社 PFU

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
- 無断転載を禁じます。